

『水と健康医学研究会誌』 投稿・執筆規定

(Journal of Aquatic Health Medicine)

【投稿規定】

1. 本誌は、年1回以上発行する。
 2. 水と健康医学研究会、水泳競技メディカルサポート研究会の一般発表・講演等の内容および水と健康医学に関する自由投稿論文を掲載する。
 3. 投稿区分：原著論文、帯同報告、総説、資料、その他（会議録や依頼原稿等）とする。
 4. 原稿の採択：原著論文においては複数の査読者の意見を参考に編集委員会において決定する。また査読結果により修正を求めることがある。掲載順については編集委員会で決定する。
 5. 校正：著者校正は初校のみとし、編集者の責任で投稿規定に従って修正することもある。
 6. 原稿提出：水と健康医学研究会編集委員会 E-mail：edit.aquatichealth@gmail.com あてにデジタルデータとして送付する。
 7. 図・表はオリジナルのものを使用すること。他誌・他書から図・表を引用する場合は、著者が事前に一次掲載元へ転載許諾申請し、その出典を明示すること。
 8. 著者は、同一または極めて類似した研究を他誌に掲載済みまたは投稿中など、二重投稿と見なされる可能性がある場合は、投稿の際に必ず本研究会編集委員会に報告すること。編集委員会にて投稿を許可された場合のみ、「水と健康医学研究会誌」原著論文として受け付ける。また、その際は投稿論文中に、他誌に掲載済みの論文を参考文献としてすべて記載すること。
- * 本研究会での発表内容を他誌へ投稿予定または投稿中、もしくは掲載済みの場合は、本研究会の抄録を会議録として投稿することは許可する。

【執筆規定】

1. 原稿の長さは 8000 字以内（図表、写真、文献含む）として、図表は概ね 400 字に換算する。写真は白黒に限る。なお、査読の円滑な進行のために、必ず表紙から通し行番号、頁番号を付けること。
2. 投稿形式
 - a. 表紙：1) 投稿区分
2) 表題（日本語と英語で併記）
3) 著者名（日本語と英語で併記）。筆頭・共著者あわせて 6 名以内を原則とし、7 名以上の場合は、編集委員会の了承が必要。
4) 所属機関（日本語のみ）
5) key word（3 語以内、日本語と英語で併記）
 - b. 要旨：400 字以内
 - c. 本文：
 - ・新仮名使い、横書き、平易で簡単な口語体調を基本とし、外国人名は原語とし外来語の一般化しているものはカタカナとする。
 - ・学術用語は日本医学会用語集に準拠する。
 - ・本文中では専門的略語の使用をできるだけ避け、やむをえず略語を使用する際は、初出の箇所に正式名を（ ）で入れる。

- d. 利益相反：COI 情報について記載する。
- e. 文献：引用したもののみとし、引用順に並べ、本文中の引用箇所には必ず肩番号を付ける。

文献例

① 雑誌の場合

著者名（筆頭著者を含め3名まで記載し、その他の共著者を和文誌では「ほか」、英文誌では「et al」とする）、論文名、誌名、発行年；巻数：頁（初頁－終頁）。

- 1) ○○○○, △△△△, ◇◇◇◇ほか. 水泳障害, 水と健康医学研究会誌. 2020 ; 1 : 1-10.
- 2) Okazaki T, Iwai Y, Honjo T. New regulatory co-receptors : inducible co-stimulator and PD-1. *Curr Opin Immunol.* 2002 ; 14 : 779-782.

学術集会や研究会などの会議録を引用する場合には、論文名の最後に（会議録）と記載すること。

② オンラインジャーナルの場合

雑誌の場合と同様とし、DOI（digital object identifier）がある場合はDOIを引用する。DOIがない場合は、文献を直接指し示すURLとアクセス日を記載する。

- 1) Yamanaka S. A fresh look at iPS cells. *Cell* 2009 ; 137 : 13-7. doi : 10.1016/j.cell.2009.03.034.
- 2) Gore D, Haji SA, Balashanmugam A, et al. Light and electron microscopy of macular corneal dystrophy : a case study. *Digit J Ophthalmol.* 2004 ; 10 : <http://www.djo.harvard.edu/site.php?url=/Physicians/oa/671>. Accessed December 6, 2005.

③ 単行本の場合

著者名（筆頭著者を含め3名まで記載し、その他の共著者を和文誌では「ほか」、英文誌では「et al」とする）、章名、編集者名または監修者名、書名、版、発行者（社）、発行地：pp 頁（初頁－終頁）、発行年。

- 1) 小林徳太郎, 青木剛, 小倉大地雄. 水泳競技概説. 公益財団法人日本水泳連盟. 水泳コーチ教本. 第3版. 株式会社大修館書店, 東京 : pp12-15, 2014.

- f. 図表：図表それぞれに番号と説明文をつける。

令和4（2022）年4月1日